

美郷・高開の石積み

シバザクラで魅かアツプ

吉野川市美郷大神の高開の石積みで、今年初めて開かれたシバザクラまつりに二千人余りが訪れた。石積みと色鮮やかなシバザクラとのコントラストが好評で、地元では「石積みになんか魅力が加わった」と、冬に行っている恒例のライトアップと合わせ、観光地として売り出す方針だ。

まつりは、地元の町おこしグループ・美郷宝さがし探検隊が企画。四月四日から二十六日にかけて開か

2000人 来場 地元、観光PRへ

れ、高開集落の民家四軒で茶の接待をしたり特産品を販売したりした。花見ウオークや写真コンテストもあった。

探検隊によると、高開の石積みにはライトアップやのどかな山村の風景を目当てに訪れる人が年々増えており、昨年の観光客は約三千人だった。今年はシバザクラの魅力が口コミで広がり、入り込み客が急増。シバザクラを植えている高開文雄さん(セサ)が庭を開放し、客をもてなしているのも人気の理由だ。

高開さんは「この春はに

も見つかったが、探検隊では対応策を検討し、来年以降もまつりを開く計画。石積みは三百年以上前に築かれたとされる約十段の段々畑。シバザクラは石積みの縁に沿って延べ五百畝に千五百株ほどが植わっており、春にはピンクや白など色とりどりの花が石積みく車が混雑するという課題を飾る。



色鮮やかなシバザクラで彩られた高開の石積み。春の観光名所として人気を集めた—4月5日、吉野川市美郷大神